

コンベンション KOBE

1999. 1 冬 No. 169



発行(財)神戸国際交流協会

〒650-0046

神戸市中央区港島中町6丁目9-1

(神戸国際交流会館内)

☎ (078)302-5200 ☎ (078)302-6485

インターネット

<http://www.exd.city.kobe.jp/kia/>

e-mail:info-kia@exd.city.kobe.jp



魅力の息づくまち 神戸へ

神戸市長 岩山幸俊

コンベンションの主催者ならびに係各位に、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は4月の明石海峡大橋の開通に始まり、マリンピア神戸、舞子ピラなど周辺の施設整備も進み神戸として大きな魅力が一つ加わった年でした。

21世紀まであと2年となりましたが、神戸のまちは全国の皆様のご支援により復興へ着実な歩みを進めております。さらに、新しい世紀に飛躍することができるよう、神戸マルチメディア文化都市構想や医療産業都市構想などの新しい取り組みを進めるほか、復興に大きな力となり、将来の活力ある神戸を築く「人」、「物」、「情報」の新しい交流の窓口となる空港の整備も着実に進め、魅力が息づくまちづくりを進めて参りたいと考え

ております。

都会という言葉には「会う」という字が含まれていますが、人が集まり、会って話をする、情報交換をする、それによって活性化するのが都会であると考えております。神戸は今から18年前、この人々の出会いことの素晴らしさを認識し、全国に先駆けてコンベンション都市を宣言し、ポートアイランドのコンベンションセンターを中心として数多くのコンベンションに携わって参りました。

今年はハード面では、三宮の中心に、クラシックコンサート・講演会まであらゆるニーズに対応可能な約2,000席のホールのほか9室の中小会議室を備える国際会館が再建オープンされ、市街地のコンベ

ンション施

設が充実します。

また、震災対策技術展やランゲージ・エキスポ'99など神戸として特色のあるコンベンションの開催に主体的に取り組んでいくほか、引き続き国内会議は勿論のこと国際会議誘致プロモーション“MEET IN KOBE 2000”をはじめとした主催者や参加者の皆様に対する様々なサービスにも努めてまいりたいと考えております。

コンベンション都市の老舗としてこれまで18年の経験と実績に基づいたノウハウを持ち、アフターコンベンションも充実したまち神戸を、今年も相変わらず開催地としてご愛顧頂きますよう何卒よろしくお願ひいたします。

第6回日米都市防災会議

平成11年1月12日(火)～14日(木) 神戸国際会議場

The Sixth Japan/US Workshop on Urban Earthquake Hazard Reduction

開催にあたって

実行委員長 室崎 益輝
(神戸大学教授)

日米都市防災会議は「都市地震防災」をテーマとする日米の共同ワークショップです。第1回が1984年にカリフォルニア州スタンフォード大学で開催されて以来、第2回(1988年)を静岡県清水市の東海大学、第3回(1991年)をホノルル市日航イリカイホテル、第4回(1995年)を大阪国際交流センター、第5回(1997年)をカリフォルニア州パサデナ市ダブルツリーホテルと、2～4年の間隔で日米交互に開催されてきました。特に第4回の大坂会議は、ノースリッジ地震と同日に設定された開催初日のまさにその時に兵庫県南部地震が起こるという思いもよらぬ出来事に遭遇し、日米の主だった技術移転といった、より国際的な広



がりを視野においていた議論への展開も期待されます。

取り扱うべきテーマの大きさから会議には多様な人々が参加します。理工学、社会科学、人文地理、災害医療の専門家ばかりではなく、国や自治体の方々、ライフライン事業者、建設業やコンサルタントの技術者が、7つの分科会に分かれて議論します。米国側の関心も、行政と実務者をえた幅広い領域の討論をする事があり、都市地震防災に関する総合的な情報交換の場として、この会議は大きな特色を持っています。

■主催 地域安全学会(ISSS) 日本側
■共催 地震工学研究協会(EERI)米国側

■後援 土建省、消防庁、兵庫県、神戸市、国連地域開発センター、米国科学財團(NSF)
■協力 アジア防災センター・神戸国際交流協会・神戸大学都市安全研究センター・こうべまちづくりセンター・阪神淡路大震災記念協会・ひょうご都市づくりセンター・復興塾・理化学研究所地震防災フロンティア研究センター

全地球的航法衛星システムに関する専門家会議

平成11年1月25日(月)～2月5日(金) 神戸国際会議場

「航法」に関する国際基準などを検討

開催にあたって

(財) 航空保安無線システム協会
研究開発部長
畠中 伸夫

テム構築のためその核となる運輸多目的衛星(通称: MTSAT)を1999年に打ち上げる等準備を進めているところです。

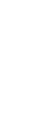
さて、今回の会議は通信・航法・監視/運航管理のうち「航法」に関する専門家会議で、ICAO加盟国及び国際機関等から約70名が参加し、ICAOが採択する国際基準・勧告方式について検討します。

日本でもICAOの方針に沿ったシス



世界各国で開催され、すでにその数8回におよび最終結論を出すべき重要な段階に来ております。

今回会議で討議される議題は自動従属監視及びデータリンクのガイドラインの草案作成、レーダーのデータと自動従属監視データの統合方式、自動従属監視方式の運用要件等あります。



明日のお仕事、神戸のどちらですか?
スタートラインは北上ホテルから

北上ホテル ANNEX



シングル ¥ 7,500～
ツイン ¥12,500～
ダブル ¥12,500～

神戸市中央区加納町4丁目8-19
TEL078-391-8781

ご会食
ご宴会は、
新神戸駅

1999年 暗号と情報セキュリティシンポジウム(SCIS'99)

平成11年1月26日(火)～29日(金)

神戸国際会議場／ポートピアホテル

安心して暮らせる安全な高度情報化社会の実現を目指して

開催にあたって

実行委員長 田中 初一
(神戸大学工学部 教授)



デジタル署名などの認証(Authentication)技術である。暗号と情報セキュリティシンポジウムは、暗号理論とその各種情報セキュリティシステムへの応用に関する諸問題について討論し、安心して暮らせる安全な高度情報化社会の実現を目指す。

コンピュータと通信技術に支えられた、理想的な高度情報化社会を創造するためには、情報の安全性を保証する、暗号と情報セキュリティ技術を導入する必要がある。電子商取引、電子送金、電子マネーなどは、情報セキュリティの保証を必要とする典型的な例である。情報セキュリティの基本技術は、メッセージが盗聴されても情報の漏洩を防止できる秘匿(Security)技術と、メッセージが改ざんされていないことを保証するメッセージ認証、通信相手の確認、

神戸国際エコカーシンポジウム'99

平成11年2月12日(金)～14日(日)

神戸国際展示場／エコカーセンターKOBE／しあわせの村他「人と車のあり方」を考え、行動する人たちの夢を

神戸では、この春、神戸市が呼びかけ、35社の出資により、新しいエコカーを気軽に体験できるエコカー専門のレンタカー会社が設立され、7月から営業を開始しました。

一方、フランスで、ドイツで、イスラエルで、アメリカで、世界各地で、エコカー普及のための特色ある取り組みが行われています。これらの取り組みは、メーカーだけでなく、政府、自治体、利用者、そして普及に取り組むNPO、研究者など様々な立場の人々が力をあわせて行っていくことが必要です。

“Think globally, and act locally!!” これ

は、地球を愛し何か行動しようとしている人たちの共通の合言葉です。この言葉通り、このシンポジウムは、本当に自分の足下から地球にやさしい「人と車のあり方」を考え行動する様々な立場の人々が各地の現状を報告しあい、また実現させたい夢とそのための展望を語り合う、そのような場にしたいと考えています。

神戸エコツアーエクスカーション

日 程：平成11年2月12日（金）

10時～18時

場 所：神戸国際展示場2号館

10時～17時

14日(日)10時～16時

内 容：事例及び体験等の報告・

パネルディスカッション等

神戸国際エコカーフェア'99

日 程：平成11年2月13日(土)

10時～17時

14日(日)10時～16時

場 所：神戸国際展示場2号館、

エコカーセンターKOBE一帯

内 容：展示会及び試乗会・イベン

トと交流会を開催

技術は海外からも高く評価され、海外からの参加者も次第に増加し、シンポジウムの国際化が進行している。

今回のSCIS'99の特徴は、シンポジウム会場を国際会議場としたことと、印刷・製本した論文の予稿集をはじめて出版することである。従来は論文の予稿集を作成せず、講演者が当日に参加者数だけ論文のコピーを持ち寄って、各自が他の講演者の論文を集めて、会場に準備されたバイオードナーに綴じるという方式を採用していた。しかし今回は参加者数並びに講演申込者数が急増し、もはやバイオードナー方式では対処できなくなり、論文集を発行することになった。

暗号と情報セキュリティ技術分野の拡大、参加者数の急増、社会的ニーズの増大、国際化などの諸点を考えると、16回目を数え、参加者数も数十名から約400名まで急成長し、情報セキュリティ技術の重要性が広く一般に認識されはじめている感がある。



内 容：エコカーで市内をドライブします。

参加者募集中。応募はFAXで FAX 078-322-6009まで

神戸国際エコカーシンポジウム

日 程：平成11年2月13日(土)

10時～17時

14日(日)10時～16時

内 容：事例及び体験等の報告・

パネルディスカッション等

神戸国際エコカーフェア'99

日 程：平成11年2月13日(土)

10時～17時

14日(日)10時～16時

場 所：神戸国際展示場2号館、

エコカーセンターKOBE一帯

内 容：展示会及び試乗会・イベン

トと交流会を開催

ゆとりの集い、快適アクセス。

新神戸オリエンタルホテル

〒650 神戸市中央区北野町1丁目

宿泊予約 0120-75-5568

販売推進企画 0120-75-4150

TEL078-291-1121(代)

東京営業所 〒104 東京都中央区銀座6-2-1 DOMCビル6F

TEL.03-3572-3611

●JR山陽新幹線・市営地下鉄・北神急行・新神戸駅と直結●三宮駅(JR・阪急・阪神)より地下鉄2分●大阪国際空港より車で40分



第3回 震災対策技術展'99

Earthquake Technology Expo.Kobe

～震災対策技術の向上と対策設備の推進～

1999.1.13(水)~14(木) AM10:00~PM5:00

神戸国際展示場〈入場無料〉



同時開催シンポジウム

(会場はいずれも神戸国際展示場
2号館2階会議室)

①海外の災害事例発表

13日(水) 11:00~12:00

パプアニューギニアの状況報告
県立姫路工業大学環境人間学部
教授 草地賢一

(阪神大震災地元NGO救援連絡会議代表)
②「防災とボランティア」ワークショップ

14日(木) 10:00~11:30

「災害救援とボランティア活動」
大阪大学人間科学部

- 助教授 涩美公秀
- 災害救援におけるボランティアの実例
- 災害救援ボランティアコーディネーター
- 養成講座の紹介(ワークショップ)
- 災害救援ネットワークについて

③震災対応に対する講演会

14日(木)

13:00~14:30

地盤情報データベース「JIBANKUN」
の開発とその活用

神戸大学教授 沖村孝

14:40~15:20

埋立地の液状化への対応

神戸大学助教授 田中泰雄

15:30~16:10

災害医療におけるトリアージとそのシ
ミュレーション

神戸大学助手 大星直樹

16:20~17:00

神戸市の現状報告
神戸市市民局市民安全推進室

市民防災課 調査係長 佐久間一

'99 ジャパンペットフェア

平成11年3月26日(金)～28日(日)

神戸国際展示場

～世界の珍しい犬と猫の大博覧会～

日本ペット用品工業会では、3月26日(金)～28日(日)の3日間、神戸国際展示場において、「ともに豊かに! 21世紀のどうぶつ家族」をテーマに、「'99ジャパンペットフェア」を開催いたします。

「ジャパンペットフェア」は国内のペット用品を一堂に集めた“見本市”であるとともに、さまざまなペットが登場する楽しいイベントを組み合わせた、ペット及び関連用品としては国内最大規模のトレード&フェスティバルです。今回は、出展社数は海外15社を含む104社、会場も約10,000m²の規模となり15万人以上の来場者を予定しております。

<開催概要>
主 催：日本ペット用品工業会(JPPMA)
協 賛：ペットフード工業会・ペット用品



後援：通商産業省・農林水産省・兵庫県・神戸市・アメリカ大使館・オーストラリア大使館・カナダ大使館・ドイツ大使館・イギリス大使館・神戸商工会議所
<予定・順不同>

入場料：大人 1,000円
小・中学生 500円(6歳以下無料)

第23回 地球環境と

2月25日(木)～27日(土)

エネルギーと環境に関する最新の情報・機器・システムを一堂に集めた省エネルギー、新エネルギー、環境保全に関する総合展示会です。23回を数えるこの展示会(ENEX)も、関西では6年ぶりです。皆様ぜひ来場下さい(入場無料)。
(開催の背景) 約1年前に京都で開催されたCOP3の決定を見るまでもなく、省エネルギーの推進、新エネルギーの導入、環境負荷の軽減は、私たちが取り組むべき国民的課題です。

(出展のキーワード) 出展予定の内容からキーワードを集めてみました。
超電導、ソーラーシステム、地域熱供給、環境ISO、エコ・アイス、電力負荷抑制、コージェネレーション、ESCO、高効率燃焼、ダイオキシン削減等々。

【開催概要】
・テーマ 生活を豊かにする省

エネルギーと新エネルギー
・開催目的 国民各層に対する省エネルギーと地球環境保全の意識の高揚ならびに省エネルギー、新エネルギー、環境保全の技術・機器・システム等の普及促進

・主催 (財)省エネルギーセンター、(財)新エネルギー財團

・会場 神戸国際展示場1号館1F

・会期 平成11年2月25日(木)～27日(土)



神戸輸入住材展'99

KOBE Import Housing Materials Exhibition '99



出展募集

世界の住宅用建材・部材・住宅設備が、神戸に集まります

(財)神戸国際交流協会見本市事業部では、今年の4月15日(木)～17日(土)に神戸国際展示場で開催する「神戸輸入住材展'99(HOUUMATEX KOBE'99=ハウマテックス'99)」の出展者を募集しています。「住材」とは、住宅に使用される建材・部材や住宅設備(Housing Materials)の総称のことです。

同展は1990年以来、8回にわたった住まいの総合見本市「KOBEインターホーム」にかわり、新たなコンセプトにより開催するもので、テーマは「輸入住宅・建材を取り入れたライフスタイル提案」。外国製の建材・部材・住宅設備を広く日本のバイヤー

ーやユーザーに紹介するため、外国製の住宅材料・設備に特化して開催する特色ある専門国際見本市を目指しています。

最近の住宅に関するニーズは多様化しています。輸入住材を上手に取り入れたライフスタイルが今後ともわが国の住宅の質の向上に一層つながるものと確信しています。

出展料金は(1)スペース小間=25万円/9平米(3m×3m) (2)パッケージ小間=34万円/9平米(3m×3m)消費税別途となっています。輸入住材を取り扱っている関連業界の皆様の積極的なご出展を心からお待ちしています。

◆お問い合わせ先

(財)神戸国際交流協会見本市事業部
TEL 078-303-0029 FAX 078-302-1870

開催概要

会 期：1999年4月15日(木)～17日(土)

会 場：神戸国際展示場

主 催：(財)神戸国際交流協会

特別協力：兵庫県住宅供給公社、神戸市住宅供給公社

後援(予定)：外務省、通商産業省、建設省、日本貿易振興会、在日外国公館、兵庫県、神戸市

展示内容：海外の住宅建材・部材・住宅設備、外構資材、ガーデニング資材

出展対象：海外の住材メーカー、外国政府系機関、国内代理店など

来場対象：ユーザー／設計事務所、建設会社、工務店、リフォーム店など
バイヤー／木材卸業、建材卸業、住宅機器代理店、ホームセンターなど

メーカー／建材、部材、住宅設備、ランドスケープなどの国内メーカー
来場見込：10,000人 入場料：500円

だけるスペースをご提供いたします。

一方、「21世紀の語学教育を探る」ゾーンでは、教育関係の方々のために、“すぐに現場で役立つ”多彩な情報をご紹介します。

「今求められる英語教育とは」「コミュニケーション能力を向上させる教育法は？」等をテーマに、ワークショップ・講演会を開催したり、マルチメディアを取り入れた教育法のご提案や海外で実際に使われている教材の展示等、幅広い情報を紹介する予定です。

「ランゲージエキスポ'99神戸」では、これからの語学学習・語学教育のすぐに役立つ最新情報を発信したいと考えています。

日 時 平成11年10月2日(土)～3日(日)
主 催 財団法人 神戸国際交流協会
会 場 神戸国際展示場

出展内容 洋書、各種テキスト、ビデオ、CD教材、通信教育教材、パソコンソフト、CD-ROM、衛星放送、電子辞書、各種英字新聞・雑誌、通訳・翻訳、英会話スクール、日本語教育教材、児童英語教材、留学斡旋、国際電話、銀行、海外の大学など

エネルギーの調和展

神戸国際展示場1号館1F



昨年の開催風景

エネルギーと新エネルギー

・開催目的 国民各層に対する省エネルギーと地球環境保全の意識の高揚ならびに省エネルギー、新エネルギー、環境保全の技術・機器・システム等の普及促進

・主 催

(財)省エネルギーセンター、(財)新エネルギー財團

・会 場

神戸国際展示場1号館1F

・会 期

平成11年2月25日(木)～27日(土)

今はじまる、シーサイドストーリー。

明石海峡大橋と瀬戸の海を一望に、設備も一層充実し生まれ変わります。

コンベンションやレセプション、ご宿泊などあらゆる空間を演出いたします。

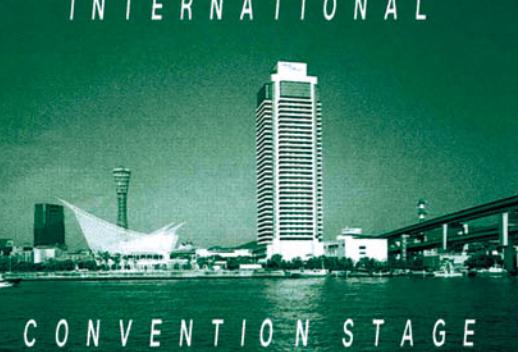
〒655-0047 神戸市垂水区東舞子町18番11号
TEL. (078)706-3711 FAX. (078)706-2212



Hotel Okura KOBE
国際会議からレセプション、セミナーまで
総合的にプロデュース。

ホテルオークラ神戸は、2,500名様収容の大宴会場「平安の間」をメインに充実の設備で、国際都市神戸の多彩な集いをサポートいたします。

INTERNATIONAL



An International Seaside Landmark



ホテルオークラ 神戸

Tel. (078)333-0111

ご宿泊予約専用フリーダイヤル 0120-017189

ご宴会予約専用フリーダイヤル 0120-016189

第13回「大学と科学」公開シンポジウム

「生き物の形づくり」参加ご案内



平成11年1月22日(金) 10:00~16:30
23日(土) 10:00~16:50

神戸国際会議場メインホール

「大学と科学」公開シンポジウムは、全国の大学や研究機関で行われている科学技術の基礎研究の研究成果の一端を、広く一般の皆様に判りやすくお伝えし、基礎研究というものへの理解を深めて頂く機会とするため、毎年行っているもので、今年で13回目となります。今年度は東京、福岡、仙台、大阪、神戸の5都市で8セッションが開催されます。

神戸でのセッションのテーマは『生き物の形づくり』。これは、「どのようなしくみで体の背腹や左右がきまるのか?」「手足の形はどのようにして決まるのか?」「どのようなしくみで眼は顔の左右に一対形成されるのか?」など、生き物の形づくりを制御する分子機構について最新の研究を紹介するとともに、形づくりの観点から生物の進化について解説するものです。また、これらの研究に不可欠である遺伝子技術についても解説します。一方、個体の発生は個体の老化や死と不可分であり、生物個体の老化と死とを制御する分子機構をめぐる最新の研究についてもれます。

このシンポジウムを通じて、生物の発生現象の不思議さを知っていたくとともに、生物科学のおもしろさを知って頂ければと思います。多数の皆様のご参加をお待ちしています。

聴講申込／シンポジウム名『生き物の形づくり』・氏名・住所(自宅か勤務先を明記)・職業をご記入

- に作られるのか
- ◆生物の形と進化
- ◆特別講演 老化と死を制御するしくみ

お申込み先

●第13回「大学と科学」公開シンポジウム組織委員会
〒100-0013

東京都千代田区霞ヶ関3-2-2
文部省学術国際局学術情報課気付
TEL 03-3581-4211 内線2591
FAX 03-3506-0769

●13回「大学と科学」公開シンポジウム『生き物の形づくり』事務局
〒460-0002

名古屋市中区金山1-9-19
ミズノビル4F 中日本装備(株)内
TEL 052-322-1700
FAX 052-322-1760
E-mail nns@tcp-ip.or.jp

●第2日目 1月23日(土)
◆器官の形成:複雑な形はどのように

ホームページ
<http://www.mesh.ne.jp/kuba/>

の上、ハガキ、FAX、または電子メールにてお申し込みください。聴講無料。

●第1日目 1月22日(金)

◆特別講演 生物の体はどのように成り立っているのか

◆生物の基本的なかたちはどのように決まるのか

◆形づくりの研究に必要な遺伝子技術

●第2日目 1月23日(土)

◆器官の形成:複雑な形はどのように

神戸でのコンベンション開催に対する財政支援のご案内

●開催準備資金を無利子融資

(財)神戸国際交流協会では、神戸市内でコンベンションを開催する主催者の方々に、無利子で開催準備資金を融資しています。これは

(1)主催者が非営利団体
(2)6ヶ月以上の準備期間を有するもの

(3)会場の使用承認を得ている以上の場合を満たす国際会議及び国内会議並びにこれに準じる集会に対して、国際会議1件につき300万円以内、国内会議等1件につき200万円以内を会議開催の3年前から無利子で融資するものです。

●国際会議の開催に補助金

ポートピア81記念財団では、神戸で開催される国際会議に対して、開催総経費の5%を上限に、最大200万円までの補助金を交

ご利用・ご相談は

(財)神戸国際交流協会コンベンション事業部
梅田・小山・辻井

TEL 078-302-5200 E-mail: info-kia@exd.city.kobe.jp
まで、お問い合わせ下さい。お待ちしております。

付します。但し、『MEET IN KOBE 2000』適用会議に関してはこの限りではありません。

集いのすべてを、快適・便利にサポート。

ポートピアホテル南館に直結した1,702人収容のポートピアホール。
大小合わせて、36の宴会場。ホテル施設とのコーディネートにより、快適にサポートいたします。

ホテル概要

■客室761室 ■宴会場36室
■レストラン、バーなど13店
■駐車場550台収容

ポートピアホール概要

■座席1,702席(スクール形式610席)
■6か国語同時通訳設備
■コンサートホール対応(残響可変装置・音響反射板)

お問い合わせ
TEL.078-302-1111

ポートピアホテル

〒650-0046
神戸市中央区港島中町6丁目10番地1

The 26th Incentive Travel & Meeting Executives Show

IT&MEショーに神戸も参加

神戸の魅力をいかに伝えるか



日本ブース

去る10月13日から15日まで、アメリカ屈指のコンベンション都市シカゴでIT&MEショー(The 26th Incentive Travel & Meeting Executives Show)が開催され、神戸国際交流協会も出展者として参加しました。このショーは、インセンティブ・グッズの見本市であるThe 65th National Premium Incentive Showと一体でThe Motivation Showとして運営されました。世界最大の展示場面積を誇るマコーミック・プレイスで行われたこのショーは、IT&MEショーだけでも約40,000m²の展示場に約60カ国から1,532企業・団体が出展しており、来場者も19,015名を数えました。

関連企業との共同出展が必要

神戸はこのショーに臨むにあたって、①京都、大阪を含めた「関西」全体を紹介しながら神戸の魅力を伝える②インセンティブ・ツアーに必須の観光情報を重点にしたプローシャを使用する③神戸市シアトル事務所から職員を派遣する、などの工夫をこらしました。

日本ブースへの来訪者がインセンティブ・ハウスとインセンティブ・プランナーで約70%を占めていることからも窺えるように、このショーではインセンティブ市場として日本の魅力、さらには各都市の魅力をいかに伝え得るかが問われました。しかし、残念ながら東京、京都以外の都市の認知度はあまり高くはないのが現実で、都市を紹介する

ところで相当の時間を要したものでした。応対したバイヤーのなかにはホテルの料金や部屋数などかなり細かい質問をされることもあり、インセンティブ・ツアーの誘致にはビューロー職員、ホテルなどの民間企業、在外事務所との合同出展がベターではないかと感じました。この点は京都が良い参考となるでしょう。

コンベンションセミナーも開催

また、14日にはシカゴ市内のホテルでJNTO主催のコンベンションセミナーが開催され、35名の参加を得て各都市・企業の紹介や懇談を通して誘致活動が行われました。あわせて19日にワシントンでも同様のセミナーが開催されました。

神戸国際交流協会は今後ともこのショーに出展するとともに、今回コンタクトできた方々との結びつきを大切にして、神戸の街の魅力をより多くの人に拡げてまいりたいと思います。

IME'98への出展



来神した海外ディレクションメーカー

IME'98 神戸ブース

方と商談しました。

また、IME'98に際して、国際観光振興会が招待した海外ディレクションメーカーとの商談会に参加し、11名と商談したほか、IME'98終了後に行われた現地視察ツアーでは、10名

を受け入れ、神戸の魅力をPRしました。

なお、今回のIME'98出展に際し、海上アクセセル(株)と神戸航空旅客ターミナル(株)の2社からご協賛を、(財)中内力コンベンション振興財團から助成金を頂きました。



会議	会議名	会場	参加総数 (海外参加者)	主催者または連絡先	分類
1月					
6日(水)	エネルギー環境教育研究フォーラム第4回関西大会	兵庫県民会館	130名	エネルギー環境教育情報センター 03 (3593) 0936	国内会議
9日(土)	震災メモリアルシンポジウム 「阪神大震災-教訓は生かされているか」	神戸朝日ホール	500名	朝日新聞社関西学院大学 0798-54-6000	国内会議
12日(火)～14日(木)	第6回日米都市防災会議	神戸国際会議場	300名 (2カ国、100名)	神戸市震災復興本部総括局 078 (322) 6213	国際会議
13日(水)～14日(木)	震災対策技術展'99	神戸国際展示場	5,000名	(財) 神戸国際交流協会見本市事業部 078 (303) 0029	国際見本市
19日(火)	21世紀文明への展望シンポジウム	兵庫県民会館	400名	(財) 阪神・淡路大震災記念協会 078 (361) 5115	国内会議
20日(水)～22日(金)	アジア太平洋緊急救援機構(APPRO) 第4回会議	神戸国際会議場	200名 (35カ国、50名)	AMDA兵庫 0798 (71) 9821	国際会議
21日(木)	阪神・淡路大震災4周年記念事業 総合フォーラム 長寿社会シンポジウム	神戸朝日ホール	500名	兵庫県長寿社会研究機構 078 (322) 3930	国内会議
21日(木)～22日(金)	'99夏・日本グランドシューズコレクション	神戸国際展示場	6,000名	日本ケミカルシューズ工業組合 078 (641) 2525	国内見本市
22日(金)～23日(土)	「大学と科学」公開シンポジウム	神戸国際会議場	600名	中日本装備 052 (322) 9821	国内会議
25日(月)～2月5日(金)	全地球的航法衛星システムに関する専門家会議	神戸国際会議場	80名 (20カ国、70名)	航空保安無線システム協会 03 (3586) 4631	国際会議
26日(火)～29日(金)	暗号と情報セキュリティシンポジウム	神戸国際会議場	350名 (5カ国、15名)	神戸大学工学部 078 (803) 1077	国際会議
2月					
3日(水)～4日(木)	第58回春の神戸シューズ卸見本市	神戸国際展示場	1,000名	神戸シューズ卸協同組合 078 (611) 2098	国内見本市
12日(金)～14日(日)	神戸国際エコカーフェア'99	神戸国際展示場 エコカーセンターKOBE しあわせの村 他	10,000名	神戸市震災復興本部総括局 078 (322) 6213	国際会議 国際展示会
20日(土)	日本ひじ関節学会	神戸国際会議場	350名	神戸大学医学部整形外科 078 (341) 7451	国内会議
20日(土)～21日(日)	'99神戸輸入車ショー	神戸国際展示場	30,000名	神戸輸入車ショウ実行委員会 078 (453) 1171	国内展示
24日(水)～26日(金)	第5回北東アジア環境協力高級事務レベル会合(ESCAP)	神戸国際会議場	100名 (8カ国、40名)	神戸市環境局環境保全部管理課 078 (322) 5298	国際会議
25日(木)～26日(金)	日本医工学治療学会	神戸国際会議場	未定	神戸大学医学部第2外科 078 (341) 7451	国内会議
25日(木)～27日(土)	第23回地球環境とエネルギーの調和展	神戸国際展示場	25,000名	(財) 省エネルギーセンター近畿支部 06 (6364) 8956	国内見本市
3月					
6日(土)	小腸移植研究会	神戸国際会議場	未定	神戸大学医学部第2外科 078 (341) 7451	国内会議
26日(金)～28日(日)	ジャパンペットフェア	神戸国際展示場	150,000名	日本ペット用品工業会 03 (3225) 9440	国内見本市

1999年4月以降神戸で開催予定の主な国際コンベンション

- 4月 15日～17日 神戸輸入住材展'99
 19日～21日 経口投与製剤の最適化に関する国際シンポジウム
 19日～23日 日本電気事業研究国際協力機構第3回国際フォーラム
- 5月 13日～15日 第3回神戸国際宝飾展(IJK '99)
 23日～25日 インターガスマーケティング国際会議
- 7月 17日～21日 International Training Communication
 1999 Convention
- 8月 9日～10日 ICASE(国際科学教育学会)国際シンポジウム
 12日～14日 階層分析法国際シンポジウム
- 9月 12日～13日 脳研国際シンポジウム
- 10月 2日～3日 ランゲージエキスポ'99 神戸
- 11日～13日 日本スペイン経済委員会
 12日～15日 WHO国際シンポジウム
 24日～26日 第37回日豪経済合同委員会
 25日～28日 IEEE画像処理国際会議
 27日～29日 国際先端技術メッセ
- 11月 5日～6日 斜面安定工学に関する
 国際シンポジウムブレシンポジウム
 6日～7日 アメリカ咬合学会サテライトミーティング
 7日～12日 国際高気圧環境医学会議
 14日～18日 国際ガスタービン会議
 12月 3日～4日 発達科学国際シンポジウム

※開催時期等は今後、変更される場合があります。